

IV 質問紙調査の概要

※以下の表中で亀岡市及び全国の欄の数値は「そう思う」「だいたいそう思う」など、肯定的な回答の割合を示しています。

【小学校6年生】

1 学習について

数字は%

項目	亀岡市	全国
国語の勉強は好きだ	54.5	61.5
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	93.9	92.8
算数の勉強は好きだ	58.6	61.4
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	92.8	93.3
英語の勉強は好きだ	55.9	69.3
将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思う	45.0	52.5
自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文書、話の組立てなどを工夫して発表していた	61.3	63.7
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ	74.0	78.8
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができた	69.9	77.4
国語・算数・英語ともに「好き」と答えた割合は全国値を下回っていて、各教科への興味関心付けが課題である。また、自分の考えをうまく伝えるための工夫や、学習の振り返りを行い、課題解決のために自分で考え自分から取り組めるような授業改善を図り、主体的な学びができるよう働きかけが必要である。		

2 家庭生活について

項目	亀岡市	全国
毎日、朝食を食べている	91.8	93.9
毎日、同じぐらいの時刻に寝ている	74.5	81.0
毎日、同じぐらいの時刻に起きている	86.9	90.5
家で自分で計画を立てて勉強している(学校の授業の予習や復習を含む)	58.8	70.7
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している	43.8	57.1
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりの勉強時間が30分未満である	25.6	16.0
食生活、就寝・起床時刻は全国値と比べやや下回る傾向である。家庭での学習計画・時間も含め、学校と家庭が連携した基本的な生活習慣の確立により、主体的に学習に取り組める児童の育成を目指したい。		

3 友達・地域等との関わり

項目	亀岡市	全国
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う	65.7	76.5
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている	79.0	81.8
人が困っているときは、進んで助ける	89.5	91.6
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	96.9	96.9
人の役に立つ人間になりたい	96.1	95.9
今住んでいる地域の行事に参加している	66.7	57.8
人との話し合いや意見の交換に関する項目については全国値を下回る。しかし、「人の役に立つ人間になりたい」の項目や、地域行事の参加については全国値を上回り、人や地域とのつながりを大切にする思いが醸成されていることが伺える。		

4 その他

項目	亀岡市	全国
自分にはよいところがある	79.4	83.5
将来の夢や目標を持っている	78.7	81.5
5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、週3回以上使用した	81.5	62.4
学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う	96.2	95.1
学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日まで)、1日当たり1時間以上、PC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使った	17.7	17.9
「自分にはよいところがある」や「将来の夢や目標を持っている」では全国値を下回り、自己肯定感の高揚、将来への展望等、「非認知能力」を高める働きかけが求められる。ICT機器の活用については、全国値を上回っており、今後さらに活用の推進を図り、主体的な学びに繋げたい。		

【中学校3年生】

1 学習について

数字は%

項目	亀岡市	全国
国語の勉強は好きだ	47.1	61.4
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	90.4	88.7
数学の勉強は好きだ	56.5	56.7
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	74.5	75.8
英語の勉強が好きだ	45.4	51.9
将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思う	28.3	36.7

自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文書、話の組立てなどを工夫して発表していた	55.0	62.1
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自ら取り組んだ	76.1	79.2
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができた	64.9	69.2
「数学・国語・英語が好きだ」という割合は全国値を下回っている。各校では協働的な学びを通して、より学習意欲が高まるように授業改善を図っているところである。また、学習を振り返り成果と課題を見つける力やその課題の解決に向けて自ら考え取り組む力についても全国値を下回っており、主体的な学びとなるよう働きかけが必要である。		

2 家庭生活について

項目	亀岡市	全国
毎日、朝食を食べている	90.7	91.2
毎日、同じぐらいの時刻に寝ている	74.1	78.0
毎日、同じぐらいの時刻に起きている	88.3	91.3
家で自分で計画を立てて勉強をしている(学校の授業の予習や復習を含む)	51.2	55.0
授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している	58.9	65.8
授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり勉強時間が30分未満である	19.5	15.9
基本的な生活習慣や家庭おいての計画的な学習習慣や学習時間の確保について全国値を下回っており、家庭での学習の在り方の工夫とともに、自分の進路実現のためにもその重要性を生徒に認識させる働きかけが必要である。		

3 友達・地域との関わり

項目	亀岡市	全国
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う	74.0	77.6
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできている	79.6	79.7
人が困っているときは、進んで助ける	84.9	88.1
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	96.7	95.5
人の役に立つ人間になりたい	94.6	94.6
学校の部活動に参加していますか	92.7	82.6
今住んでいる地域の行事に参加している	45.3	38.0
人とのコミュニケーションをとり考えを深めたりする項目では全国値を下回っているが、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたい」の項目では、全国値を上回るか同程度で、人とのつながりの大切さや正しい人権認識は醸成されていると考えられる。部活動や地域行事への参加も全国値を上回り、学校での教育活動とともに家庭・地域社会と連携しさらに生徒の非認知能力を高める働きかけを行っていきたい。		

4 その他

項目	亀岡市	全国
自分にはよいところがある	78.8	80.0
将来の夢や目標を持っている	60.1	66.3
1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、週3回以上使用した	92.7	61.1
学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う	97.8	93.3
学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日まで)、1日当たり1時間以上、PC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使った	13.2	13.4
<p>「自分にはよいところがある」や「将来の夢や目標を持っている」では全国値を下回り、自己肯定感の高揚、将来への展望等、「非認知能力」を高める働きかけが求められる。ICT機器の活用については全国値を上回っており、今後さらに活用の推進を図り、主体的な学びに繋げたい。</p>		